

第1号様式（第5条関係）

戸田市市民活動サポート補助金応募用紙（2っこり・10じつ）

（宛先）
戸田市長

28年4月20日

団体名 エンジェル・すまいる
 代表者氏名 清水 真由美
 代表者住所 [REDACTED]
 代表者連絡先 [REDACTED]

コース	2 (に) っこりコース	10 (じゅう) じつコース
事業名	キラキラ輝くTodaママフェスタ	
補助年数	1年目	2年目
実施期間	28年 4月 1日 ~	29年 2月 28日
事業総額	229,950 円	
補助対象経費	226,000 円	
補助金申請額	158,200 円	
確定前交付の希望	希望する	希望しない
実施場所	川岸倉庫コワーキングスペース	
対象者	子育て中のママや、戸田市在住の女性	
申請中又は交付予定の補助制度	名称	
	実施主体	

《団体の概要》

団体名	エンジェル・すまいる		
代表者	氏名	清水真由美	
	住所	[REDACTED]	
	電話	[REDACTED]	
	e-mail	[REDACTED]	
連絡担当者	氏名	同上	
	住所	[REDACTED]	
	電話	[REDACTED]	
	e-mail	[REDACTED]	
ホームページ	http://ameblo.jp/uchi-usa-mikan/		
設立年月日	2013年 9月 1日 設立		
会員数	10人		
年会費	1000円/1年間		
団体の目的	<p>自分が持っているスキルをだれかに伝えたい！ でもどうやったらいいかわからない、一歩を踏み出せない 「エンジェル・すまいる」はそんな方を応援し、いっしょにがんばっていきます。</p>		
主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ● 27年度市民活動サポート補助金事業 「キラキラ輝く Toda ママフェスタ」開催 2015年11月7日 戸田市文化会館 展示室 出展者数32組 55名 来場者861名 「また来年も開催してほしい」「また出展したい」「他のイベントにも出るきっかけになった」「フェスに来て、次回はお出展したい」といううれしい声をいただきました。 ● 戸田市アンテナショップ推進事業 「キラキラ輝く Toda ママフェスタ ふち」開催 2016年1月30日、2月3日の2回 のべ出展者5組 来場者 40組 戸田市観光情報館トビック ● 平成27年度自治基本条例フォーラム 2016年2月6日 戸田市文化会館 「つながり」を持って活動している事例として発表 ● ふらっと広場 参加 		

	<ul style="list-style-type: none"> ● わらび子育てフェスタ 出店 2015年5月16日 蕨中央公民館 ● 蕨市公民館講座 講師派遣 <ul style="list-style-type: none"> ・ こどもペーパーデコレーション講座 2015年5月 ・ 子育て講座 (4回) ● 戸田市PTA活動 講師派遣 2016年1月26日 新曽北小学校文化部 スクラップブック講座 ● 私立幼稚園母の会活動 講師派遣 2015年10月 ● 子育て団体「ほっこりーの」(十条) 講師派遣 2015年10月、2016年3月 ララガーデン川口 他
<p>昨年度の補助金等の援助状況</p>	<p>戸田市市民活動サポート補助金 2(に)っこりコース 一年目にて、173,000円 補助交付</p>
<p>団体PRなど</p>	<p>昨年の「キラキラ輝く Toda ママフェスタ」を開催したことで、戸田市内の女性から「次回は私も出展したい」という声をたくさんいただきました。 子育てをがんばりながら取った資格や特技を伝えることで、地域に貢献しみんなが明るく前を向ける。 エンジェル・すまいるは、一步を踏み出すお手伝いをします。</p>

※別紙での提出可

《事業計画書》

1 事業名

キラキラ輝く Toda ママフェスタ

2 事業の目的

自分のスキルや特技をいかすことで、子育て中や戸田をまだ良く知らない女性が地域で自分らしく活動したり、起業をして働くなどのきっかけづくり。また、地域に貢献できる人材の発掘と活動しやすい環境づくりを目指す。

戸田を中心として活動中、および活動したい女性たちのための、戸田らしいママフェスタ。

3 具体的内容

【ママフェス実施内容】スキルや特技をいかした見本市。

複数回開催することで、行きやすく、認知度をあげて、より大きなイベントにつなげていきたい。

●ワークショップ

チョークアート、プリサーブドフラワー、ミサンガ、似顔絵、色育、缶バッジ

●セラピー、トリートメント、体験

ハンドネイル、耳つぼジュエリー、ベビーマッサージ、ベビーサイン、タロット、数秘&カラー

●販売

布小物、バッグ、アクセサリ、ニット、ガーゼ小物

【出展者との交流】

- ・出展者同士が SNS 等で情報交換をしたり、ランチ会などで実際に会って活動の内容などを話して、それぞれの活動にいかしたり、起業についての勉強会などをおこなう。
- ・出展者だけでなく、さまざまな団体とのコミュニケーションをはかる。
- ・昨年の出展者はママフェス後、やりたいことが見つけ勉強したり、他のイベントにも参加する等自身の活動が広がったという声を多数聞いている。
- ・昨年の出展者のなかには、今年度は実行委員からやりたい！という人もいる。

4 事業実施のスケジュール

月日	内 容
4月22日	キラキラ輝く Toda ママフェスタ 交流会
5月中旬	キラキラ輝く Toda ママフェスタ 実行委員会発足 開催場所 日程決定 出展者募集
7月中旬	出展者決定 内容確認 HP 告知開始
7月下旬	チラシ作成開始 配布先など決定・依頼 出展者説明会
9月初旬	チラシ完成・配布・告知
11月	キラキラ輝く Toda ママフェスタ 本番
12月	キラキラ輝く Toda ママフェスタ 反省会

5 事業に携わる人数・団体など

エンジェル・すまいる（会員 10名）
キラキラ輝く Toda ママフェスタ実行委員会

他、戸田市内の子育て、まちづくりにかかわる団体にも参加や協力を呼びかけていく。

6 事業実施の際に予想される課題

会場設定について

前は予想以上の来場者で、「せまかった」「暑かった」という意見が多数あった。車ででの来場者も多く、駐車場についての検討も必要。

また、オイルの使用不可、施術不可等の規制があり出展したくても出来ない状況もあった。

以上のことをふまえ、たくさんの方が行きやすく、快適に過ごせて、イベントを知らない人でもふらっと入りやすい会場を検討するためにも、色々な会場で行ってみたい。

7 事業の成果目標（具体的数値を用いてください。）

- ・ママフェスに900人集客。
そこから出展者が活動の場を広げ、自身の収益につながること。
- ・楽しい！私もやりたい！こんなふうにキラキラしているママがいる、戸田っていいね！と思ってもらおう。
- ・出展者の活躍を家族が認め、「お仕事しているママってカッコいい！」といわれる。
- ・来場者が次回ママフェスの出展者となる人が5人以上。

8 補助終了後に当該補助金に頼らずに事業を継続していく方法

- ・ママフェスを定期的で開催して、周知してもらうことで、企業の協賛を得られるようにする。また、色々な場所でやることで「ママフェス」を広くたくさんの人に知ってもらい出展を促し、戸田の地区毎にフェスを開催。
- ・ほかの補助金を受けることを視野に入れる。（パルシステム等の民間企業の補助金）
- ・他の団体とのコラボ

平成28年度 収支予算書

【収入】

(円)

科目		予算額 ①	内 訳
補助金・助成金	市民活動サポート	¥158,200	
	その他	¥0	
自己資金		¥11,300	
会費		¥60,000	出展料2000円×30人
利用者負担金		¥0	
協賛金・寄附		¥0	
その他		¥0	
合 計		¥229,500	

【支出】

(円)

	科目	予算額	補助申請額	自主財源	内 訳
補助対象経費	使用料	¥50,000	¥35,000	¥15,000	川岸倉庫使用料25000円×2回
	印刷製本費	¥35,000	¥24,500	¥10,500	チラシ13000部、ポスター10部
	謝礼金	¥50,000	¥35,000	¥15,000	託児3万円、協力者への謝礼2万円
	保険料	¥40,000	¥28,000	¥12,000	傷害4000円賠償保険16000円×2回
	消耗品費	¥20,000	¥14,000	¥6,000	インク12000円、筆記具コピー用紙等8000円
	委託費	¥26,000	¥18,200	¥7,800	チラシデザイン委託13000円×2回
	食糧費	¥5,000	¥3,500	¥1,500	講師、参加者へのお茶代等
小 計		¥226,000	¥158,200	¥67,800	
補助対象外経費	会議費	¥3,950	—	¥3,950	
		¥0	—	¥0	
		¥0	—	¥0	
		¥0	—	¥0	
		¥0	—	¥0	
小 計		¥3,950	—	¥3,950	
合 計		¥229,950	¥158,200	¥71,750	